



新年のごあいさつ

弥富市長 服部 彰文

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい戊戌年の新年を健やかに迎えられましたことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃より市政運営に對しまして温かい御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内外で様々な出来事がありました。七月の九州北部豪雨や十月の台風二十一号など自然災害が発生し、甚大な被害をもたらしましたが、幸いにもこの地域においては大きな被害は有りませんでした。

また、懸念されます南海トラフ巨大地震等の災害発生時に備え、昨年と今年にかけて防災ワークショップを地区ごとに開催し、自助・共助の重要性の理解を深め、地区住民間で防災意識の高揚を図ってまいります。

そのような中、本市の重要施策であります新庁舎建設事業におきましては、昨年十二月定例議会において、新庁舎建設工事の請負契約の締結について議決をいただきました。

本年からは本格的に建設工事に着手し、災害に強いまちづくりの防災拠点として、また、市民活動の拠点として市民皆様に愛され、親しまれる新庁

舎の早期完成を目指し全力で取り組んでまいります。

本市の指針となる第二次総合計画につきましては、我が国の急速な人口減少、少子化、超高齢化が進展する現在において、本市を取り巻く厳しい環境のもと市政の発展に向けて、市民の皆様の貴重な御意見を伺いながら協働のまちづくりを目指して策定してまいります。

更に、本市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、全ての市民の皆様が、弥富への愛着や誇りを深められる、協働のまちづくりの実現に向けて各種事務事業に取り組んでまいります。

新庁舎建設事業、JR・名鉄弥富駅整備事業など大型プロジェクトが進行する中、限られた財源に優先順位を付け、公正・公平かつ効率的な財政運営を目指し、取り組んでまいりますので、市民の皆様への御理解の上、本年も相変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が、市民の皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを心から御祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成三十年元旦



謹賀新年

弥富市議会議長 武田 正樹

明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい平成三十年の新春を健やかに迎えることと心よりお慶び申し上げますとともに、日頃より、市政の発展並びに議会活動に對して御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の日本は、自然災害が各地で発生した年でありました。中でも、九州北部豪雨や超大型で非常に強い台風二十一号などの大規模な災害は、大きな被害をもたらしました。

そのような中、本市においては、新庁舎建設工事がいよいよ始まります。この工事は、市庁舎施設の老朽化の解消、災害時における防災拠点機能の整備、狭あい化の解消及びバリアフリーの対応により、本市の防災対策の充実、執務執行の効率化、市民サービスの向上並びに市民の皆様などにとつての安全性及び利便性に寄与するものであります。

いつ私たちが災害に遭うか分からない状況の今日、常日頃から災害対策に万全を期しておく必要があり市議会といたしましても今後とも災害に強いまちづくりに積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

本市の財政状況は、大変厳しい状況になっておりますが、新庁舎建設事業、JR・名鉄弥富駅整備事

業など大型事業を着実に推進し、少子高齢化に伴う社会保障対策、豊かで活力のある産業の振興及び教育・文化の充実に向けて、積極的に取り組んでいかなければならないところであります。

市議会といたしましては、市民の皆様への福祉の向上をめざして、議会の果たすべき役割と期待に応えるため、決意を新たにまい進してまいりますので、どうか市議会に對し、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が健康で幸多い一年となりますことを心より御祈念申し上げます。平成三十年のごあいさつといたします。

平成三十年元旦

